

令和2年度和歌山県CSマイスター派遣事業 派遣実績

	実施日	申請者	CSマイスター	参加者	内容
1	9/17	湯浅町教育委員会	下田 喜久恵 氏	公民館関係職員 家庭教育支援員 等 14名	「公民館活動と地域学校協働活動の充実」をテーマに、有田市の地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの取組について講演した。 また、公民館を中心とした地域人材の活用について、取組を紹介した。
2	10/12	有田市教育委員会	森 博司 氏	有田市各学校運営協議会委員 79名	学校運営協議会の在り方や公民館の役割について、串本町の具体的な取組や事例をもとに講演した。子供の姿が具体的にイメージでき、当事者のやる気につながる研修となった。
3	10/22	海南市教育委員会	森 博司 氏	共育コーディネーター 学校運営協議会委員 ふれあい活動関係者 学校関係者 60名	共育コミュニティとコミュニティ・スクールの連携について、それぞれがどのような役割を担い、どのように連携すればいいのかを考える中で、お互いの活動内容の理解が進んだ。両者を活用して学校運営につなげていく意識が高まっている。
4	11/20	紀の川市教育委員会	大谷 裕美子 氏	安楽川小学校関係者 (学校運営協議会委員、保護者、教職員) 50名	「子育ての現状と課題」について話し合い、共通理解を図った上で、今からできることを協議した。「子供のために」という熱い思いや、前向きな意見が多数出された。今後の学校運営協議会議論に生かすとともに、可能なものから取り組んでいく予定である。
5	12/10	橋本市教育委員会	下田 喜久恵 氏	共育コーディネーター 学校運営協議会委員 市教育委員会 学校関係者 41名	共育コミュニティコーディネーターをはじめ、様々な立場の者が一堂に会し、「共育コミュニティと学校運営協議会との連携・協力」について考える機会となった。学校において、学校運営協議会・PTA・校務分掌それぞれの役割分担を明確にし、整理・統合・効率化を考えていく。
6	1/13	湯浅町教育委員会	下田 喜久恵 氏	各校コミュニティ・スクール担当 11名	「社会に開かれた教育課程」をメインテーマとして、学校運営協議会の活性化について講演いただいた。活性化のためには、委員が当事者意識をもち、熟議を重ねながら育てていくことが重要である、という共通理解ができた。
7	1/13	有田市教育委員会	下田 喜久恵 氏	港小学校 学校運営協議会委員 教職員代表 13名	「社会に開かれた教育課程」をメインテーマとして、学校運営協議会の活性化について講演いただいた。活性化のためには、委員が当事者意識をもち、熟議を重ねながら育てていくことが重要である、という共通理解ができた。

8	1/18	由良町教育委員会	森 博司 氏	教職員 44名	CSマイスターの活動事例や考え方を聞き、具体的な活動や地域との協働について勉強になった。教員のコミュニティ・スクールに対する理解を深めることができ、「地域に出る」をキーワードとして、社会に開かれた教育課程の実現に向けて、意識を高めていく。
9	1/29	和歌山市教育委員会	大谷 裕美子 氏	学校運営協議会委員 地域共育コーディネーター 64名	和歌山市地域共育コミュニティの取組と学校運営協議会の関わりについて、具体的な事例をもとに説明を聞き、今後の地域での活動の展望をもつことができた。地域での特性に合わせた取組が広がるよう、市教委からも支援していく。
10	2/17	湯浅町教育委員会	下田 喜久恵 氏	各校コミュニティ・スクール担当 11名	コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に関して基礎的な知識を説明いただき、学校運営協議会の運営方法についても理解することができた。各校での取組を活性化していけるように、地域の力を借りながら進めていく。
11	3/3	有田市教育委員会	下田 喜久恵 氏	港小学校 教職員 13名	教職員を対象に現職教育を活用し、コミュニティ・スクールについて学ぶことができた。特に「協働」という言葉に重点を置き、地域とつながる必要性を感じた。